

# PRESS RELEASE

## 愛知県内初となる熱中症指数監視システム運用開始

グリーンシティコム株式会社（本社：愛知県尾張旭市、代表取締役社長：石栗祐一、サービスエリア：愛知県瀬戸市、尾張旭市、名古屋市守山区）は、このたび瀬戸市内の小中学校10校において、遠隔で熱中症指数（WBGT）を監視できる「熱中症指数監視システム」を導入し、愛知県内で初めて運用開始いたしました。

本システムは、校内のグラウンドに設置した熱中症指標計から取得した測定データを、無線通信により5分ごとに専用Webサイトへ自動送信する仕組みで、蓄積されたデータは、インターネット環境があれば場所を問わず確認・管理することができ、熱中症リスクの把握や迅速な対応に活用いただけます。

昨年度実証実験を行った学校関係者から「危険な暑さを伴う時期において、子どもたちを熱中症から守ることができるため、大変役立っています。また、職員室で数値を確認することができる点は、業務負荷軽減にもつながっています。」との評価をいただいております。

今後も当社は、自治体や教育機関等との連携を強化し、さらなる導入拡大を進めるとともに、地域DXの推進を通じて安心、安全な社会の実現に貢献してまいります。



運動場に設置された熱中症指標計



熱中症指標計のデータを確認できる専用Webサイト

本件に関するお問い合わせ先

グリーンシティコム株式会社  
〒488-0801 愛知県尾張旭市東大道町原田34番地1  
担当：法人営業グループ 高崎・山口  
メール：houjin@gctv.co.jp  
電話：0561-57-0316